広報
さめがわ

昭和62年
4月号
No. 400
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所



村税の継続完納30年記念式典

村税の全村完納継続30年を記念する式典が、3月19日山村開発センターで行われました。

このような催しは、県内で行われた例がなく、全国にも未聞のことであると、来賓各位の賛詞がありました。

戦後滞納続出し、殊に国民健康保険が給付を停止していた窮状から立ち上って、昭和32年以降全村全納税の完納30周年を迎えた鮫川村の実績は、まさに全村民一体の自治振興の姿で、今後も長く続けられるべき村の誇りであります。

4月1日～30日　河川美化月間
4月26日　村長、村議会議員選挙投票日
5月11日～20日　春の全国交通安全運動

今月の人口

（4月1日現在）

		前月比
人口	5,447	(−37)
男	2,691	(−18)
女	2,756	(−19)
世帯数	1,123	(−5)

村税完納30年記念式典の盛況



参会者一同によって唱和された村民憲章



30年継続完納の基礎を築いた功労者を顕彰



功労者のうち５名は既に故人、生存の方は２名でした。

行政相談員に 緑川操氏が再任

行政相談員に、四月一日付で福島行政監察局から緑川操氏が再任されました。

行政相談員は、行政（国、県、村）に対する苦情や要望、意見を受付け、皆さんと役場との間に立ち、その解決にあたっています。

◇相談場所
赤坂西野字仁田　緑川操

村職員人事

（4月1日付）

◇新採用▽保健婦＝村山通子

◇異動▽鮫川保育所（渡瀬保育所）関根サチ子▽渡瀬保育所（鮫川保育所）角田順子▽鮫川保育所（渡瀬保育所）鈴木恵美子▽学校給食センター（鮫川保育所）田子ツナ▽渡瀬保育所（学校給食センター）湯座セキ子▽鮫川保育所（渡瀬保育所）岡崎かつ子▽道路管理センター（さぎり荘）鈴木市悠▽総務課（道路管理センター）蛭田昌一

◇嘱託員▽石井智子（総務課）▽赤坂節子（同）▽田子澄江（住民課）▽須藤カヨ（同）▽関根洋子（児童館）▽鈴木重隆（企画調整室）▽本郷栄治（建設課）▽生田目京子（幼稚園）▽山形カネ（診療所）▽下重三夫（さぎり荘）

おはなのちみ (48)

昭和六二年度予算の方向

村長　石田卯子八

鮫川村の昭和六二年度各会計予算は、去る三月九日招集の定例村議会で、六日間慎重審議をつくされ三月一四日に原案通り議決されました。

既に四月から執行態勢に入りましたが、この際編成の方針、方向などについてご理解を頂きたいと思います。

昭和六二年度予算の編成に当って、国や県は一〇％削減のマイナスシーリングを設定して市町村を指導されました。

わが村もこのきびしい諸情勢の中にあって、行政改革の趣旨を尊重するとともに、先に定めた長期振興計画の方針が努めて生かされるよう、村民皆様の明るく豊かな生活を守り、新しい活力を育てるため、行政水準の向上を図ることに苦心したのであります。

一般会計予算は、総額一八億六、八〇〇万円で、対前年比四・八％の減となりましたが、これは前年度あった林業総合整備事業が完了したためで、それを差引くと実質四・二％の伸びであります。

村税収入は一億四、八七二万円で歳入総額の八％に当り、当然増のみを計上しました。

分担金、使用料手数料、寄付金などは据置き、または軽減を図っております。

また積立基金の取崩し四・九％減、村債も四・三％減としました。

歳出では、農林水産業費三億五、八九九万円、前年度の林総事業が完了した分が減り、新林業構造改善事業が入っております。

土木費は道路橋梁費を大きく伸ばし、三億五、二三二万円となり、教育費は二億八六八万円、商工費は観光事業費の計上で伸びております。

特別会計の国民健康保険は医療費が連年激増し、一世帯当り医療費は三五六、九一三円となりましたが、これを賄う保険税は一世帯当り一六四、四二七円に抑さえ、引上げ率を四・五％に止めることにしました。

これは郡内最下位であり県内でも最低クラスであります。

以上主要な点のみについて述べましたが、今年の村政についても格別のご理解とご協力を切にお願いするものであります。

新区長さんら選任

―4月1日に辞令交付―

新しい区長、区長代理さんが議会の同意を得て、四月一日付で選任されました。また保健委員さん七名も任命されました。

辞令交付式は、午前一〇時から役場会議室で行われ、村長から一人一人に辞令が手渡されました。

任期は昭和六四年三月三一日までの二年間です。村政発展のため、ご尽力とご協力をお願いします。



役場会議室で行われた辞令交付式

よろしくお願いします



赤坂西野区長　須藤　照司氏



西山区長　関根　乙夫氏



赤坂中野区長　大河内　平氏



赤坂東野・石井草区長　前田　勝男氏



富田区長　松本　好雄氏



渡瀬区長　国井鬼子治氏



青生野区長　中島　唯男氏

〈区長〉

◇赤坂西野区　須藤　照司
◇西山区　関根　乙夫
◇赤坂中野区　大河内　平
◇赤坂東野・石井草区　前田　勝男
◇富田区　松本　好雄
◇渡瀬区　国井鬼子治
◇青生野区　長久保一進

〈区長代理〉

◇赤坂西野区　江田　一夫
◇西山区　我妻　嘉市
◇赤坂中野区　円井彦兵衛
◇赤坂東野・石井草区　鈴木　長一
◇富田区　青戸　学男
◇渡瀬区　蛭田　信久
◇青生野区　石塚　寛

〈保健委員〉

◇赤坂西野区　石井　隆夫
◇西山区　鈴木　勲
◇赤坂中野区　金沢　正男
◇赤坂東野・石井草区　遠藤　稲穂
◇富田区　生田目定之助
◇渡瀬区　蛭田　栄次

消防団の新体制決まる

4月1日　団員数は352人

四月一日付で、村消防団長に松崎清次さんが再任されました。

消防団の推薦により村長から任命されたもので、任期は六四年三月三一日までの二年間です。松崎さんは五八年四月から団長に就任されており、今後の活躍が期待されます。

また前副団長の須藤泰助さんの後任は、前田武久さんが任命されました。

消防団の新体制は次のとおりです。

◇団長　松崎　清次（再）
◇副団長　岡部　傳（再）
　副団長　前田　武久（新）
◇分団長
　第一分団　鈴木　辰男
　第二分団　佐藤　弘一
　第三分団　坂本　忠雄
　第四分団　芳賀　操
　第五分団　市川甲子男
　第六分団　松本　恵治
　第七分団　生田目勝利

その他の役員と新入団員四六名にも団長から辞令が交付され、四月一日現在の消防団員は三五二人となりました。



村の中心街

全村民の共通目標
村民憲章を制定

鮫川村村民憲章が、去る三月一四日の定例村議会で全会一致で可決され、このほど公布されました。

この憲章は、村民の日常生活で共通の道標的、規範的な指標となるものです。また「美しく、住みよい豊かな鮫川村」をみんなの力で築くための、道程を定めたものです。

憲章文は、前文と本文（五箇条）から成り、さらに各条ごとに制定の趣旨と、憲章の目的に添って、住みよい豊かな村をつくるための実践活動例数項目を掲げてあります。

これから村民皆様の一致した努力により、たくましく発展する鮫川村を築くため、実践活動の推進に、特段のご理解とご協力をお願いします。

鮫川村村民憲章（62年3月制定）

〈前　文〉

碧い空、豊かな緑、美しい山なみが招くさわやかな高原の村、鮫川。

白樺が自生し、山すその清流にやまめが遊泳する恵まれた自然の環境、山峡に発する源流は白いしぶきをあげ、鮫川となり、渡瀬川となり、また殿川となって太平洋に注ぐ。

住民は素朴で心やさしく、しかも困難に耐えて互いに助けあい、農林業を主産業として勤労の美風を養いつつ、魅力あるふるさとづくりに励んできた。

私たちは、先人の遺したこの貴重な資産をうけつぎ、更に村民意識を高揚し、自覚と誇りをもって、これからの世代にたくましく伸びて行く、鮫川村をつくるため、この憲章を制定する。

〈本文・趣旨〉

一、**自然に親しみ、環境を整え、美しく住みよい村をつくりましょう。**

〈趣旨〉かけがえのない、壮大な村の自然によく親しみこれを愛護し、ここに住む人々の快適な生活を向上するため、環境の整備に努め、明るく美しいふるさとづくりに力をあわせる。

一、**教養を高め、伝統を重んじ、文化の香り高い村をつくりましょう。**

〈趣旨〉豊かな教養を身につけ、たえずこれを高める努力を重ね、伝えられた伝統の意義と真価を尊重し、道義感と文化の香り漂う地域社会の構成に努める。

一、**健康で働き、きまりを守り、心のふれあう福祉の村をつくりましょう。**

〈趣旨〉心身ともに健康であることに努め、社会の秩序を守り、規律に従い、しかもあたたかな心のふれあう福祉の村づくりを進める。

一、**資源を活かし、創意と努力を重ね、豊かな村をつくりましょう。**

〈趣旨〉広く地域の資源を開発し、互いに創意工夫を重ね、努力を積んで産業を開発し、これを発展させるとともに、生活を合理化して、豊かなくらしの村をつくる。

一、**協同と連帯の意識を深め、希望と活力にみちた村をつくりましょう。**

〈趣旨〉新しい世代に伸びて行く、村人の営む地域社会のきずなとなる協同と連帯の意識を高め、明るい希望とたくましい活力にみちた村づくりを進める。

葉たばこ黄斑えそ病
防除対策にご協力を

近年、たばこ黄斑えそ病が激発し、村内でも大きな被害となっています。

この病気は、ばれいしょにあるウィルス病原菌が、アブラムシによって媒介されるものです。被害を受けたたばこは葉がねじれたり、ちぢれたりして垂れ下がり、下葉から枯れ、収穫皆無となる恐ろしい病気です。

この病害の防除には、豊薬による直接的な予防法ないため、ばれいしょを栽培されるみなさんの理解と協力が必要です。次のことについてご協力をお願いします。

1、ばれいしょの植付けは、たばこ畑との隣接をさける。
2、ばれいしょの種イモは検定済のものを使用する。
3、堀り残しイモより発芽したものは早期に除去する。
4、ばれいしょの植付けに当っては、薬剤（エカチンTD粒剤など）を使用する。
5、防虫ネットなどを張りアブラムシの移動を防止する。

村民の皆さんに支えられて35年

広報さめがわ 創刊400号に

本紙「広報さめがわ」が、今月号で創刊四〇〇号を迎えました。昭和二十七年九月に「公民館報」として産声をあげて以来、皆さんに支えられて三十五年目を迎えたわけです。

この間の広報の移り変わりをみてみますと、創刊号がタブロイド判（新聞紙の二分の一）で発行されたのが始まりで、昭和三七年五月号からB5判変形（新聞紙の四分の一）となり、昭和四十年一月号からA4判変形（21・5×31・8）、昭和四五年七月号から再びB5判変形にもどし、誰にも親しまれる広報紙づくりを目指して今日に至っています。

広報は、住民と行政のパイプ役として重要な役割を果たしています。このように古くから広報（館報）が発行されているのも、村民の皆さんのご理解をいただきながら村政が執行されてきた表れであるといえます。

今後も、村民の皆さんに親しまれ、広く読んでもらえる広報紙づくりに努力していきますので、皆さんのご指導、ご協力をお願いします。



100号（36年12月）



200号（45年７月）



300号（53年12月）



創刊号（27年９月）

懐かしき日々

館報 広報 おもしろ記事

（昭和31年12月発行の公民館報から再掲）

ニュース鮫川

文化祭の人気行事は何といっても「のど自慢」だが、本年はＮＨＫ郡山放送局の来村とあって例年以上の大盛会。出場者はあとからあとから押しかけて、三十名の予定が五十名になり、アベック三つの歌など断る様な有様だった。

得意ののどを披露した五十名の素人歌手、さすがＮＨＫは点がからく、カンカンとなったのはわずか左の五名。

赤坂幸猪（渡瀬）　船木正衛（富田）　阿相亭多子（中野）　大竹清一（西山）　森啓（東野）

戸草分校教育

ニッポン放送で紹介

鮫川小学校戸草分校の教育状況を十一月二十一日午後二時三十分より三十分間日本放送で、全国に放送されました。本村の僻地として恵まれぬ戸草分校が、溝井先生を中心として、松崎ＰＴＡ会長の協力のもとに児童教育の発展、婦人会の活動等にめざましい成果を上げている事が、くわしく録音放送されました。人里遠い淋しい部落とは言え、部落民の和と良い先生の力でほのぼのと文化の朝ぼらけを感じられるよい放送でした。



創意と工夫の 個性ある村づくり

62年度 一般会計予算は18億6,800万円

昭和六二年度の村の進行方向を示す当初予算が、三月九日から一四日まで開かれた三月定例議会で決まりました。一般会計は一八億六、八〇〇万円、特別会計の国民健康保険会計・事業勘定が三億四、三六四万五千円、直診勘定が五、二三〇万円、老人保健会計が一億九、六〇〇万円、簡易水道会計が四、九一〇万円で、予算の単純総計は二五億九〇四万五千円となりました。次に一般会計歳入歳出予算の内容についてお知らせします。

歳入予算の状況

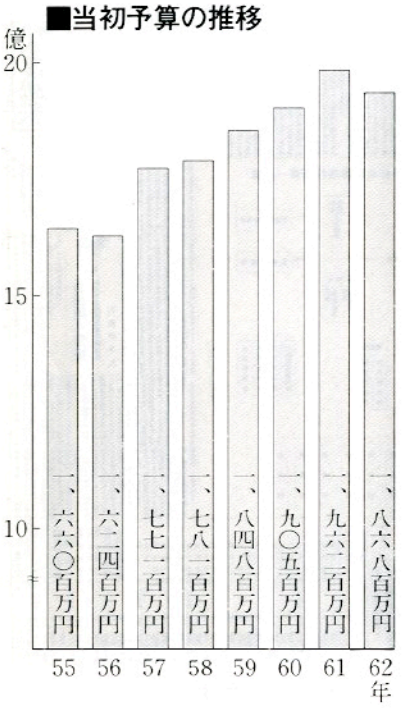
六二年度の一般会計歳入予算の構成は別表一のとおりで、対前年度比四・八%の減となりました。

内訳は、村税等の自主財源が二億七、三三三万八千円で、予算総額に占める割合は一四・六%です。これを前年度と比較すると〇・六%の微増であります。これは村税が五・六%、繰越金が二四・一%伸びた反面、昭和六一年度で事業の完了したものがあったためです。

地方交付税、国県支出金等の依存財源は一五億九、四六六万二千円で、総額に占める割合は八五・四%です。

内訳は、地方交付税が三・六%伸び、前年度完了した事業の関係で県支出金が四三・九%、国庫支出金が一〇・一%減少し、村債も四・三%減で、合計で前年度より四・八%の減となりました。

■当初予算の推移



■特別会計予算

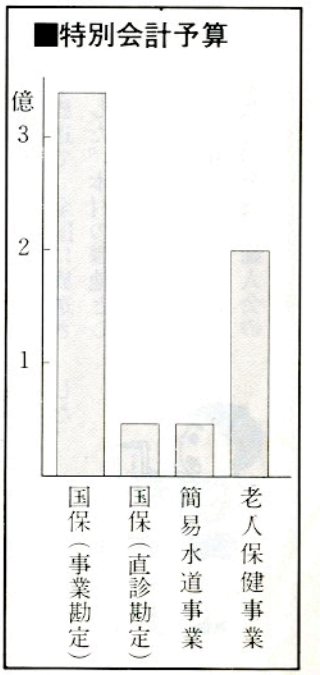


表1　歳入予算内訳

（単位－千円　%　△はマイナス）

区分	62年度	61年度	増減額	伸び率
自主財源	273,338	271,675	1,663	0.6
村税	148,721	140,886	7,835	5.6
分担金及び交付金	30,095	35,595	△ 5,500	△15.5
使用料及び手数料	21,126	21,436	△ 310	△ 1.4
財産収入	5,442	5,891	△ 449	△ 7.6
寄付金	219	355	△ 136	△38.3
繰入金	38,456	40,455	△ 1,999	△ 4.9
繰越金	22,337	18,000	4,337	24.1
諸収入	6,942	9,057	△ 2,115	△23.4
依存財源	1,594,662	1,690,325	△ 95,663	△ 5.7
地方譲与税	26,100	27,600	△ 1,500	△ 5.4
自動車取得税交付金	15,200	15,200	0	0
地方交付税	1,018,535	983,320	35,215	3.6
国庫支出金	140,873	156,710	△ 15,837	△10.1
県支出金	130,054	231,695	△101,641	△43.9
村債	263,900	275,800	△ 11,900	△ 4.3
合計	1,868,000	1,962,000	△ 94,000	△ 4.8

21世紀に羽ばたく

重点事業

◇転作条件整備事業　9,791千円
▷小土地基盤整備事業（越虫、関口、彦次郎宿ノ入、吉合地区）▷小規模サイロ設置事業西山地区４基、切払地区１基）

◇第三期山村振興事業　9,215千円
▷農道整備（菅田地区）

◇家畜導入事業　3,653千円
▷肉用繁殖牛集団導入事業（黒毛和種30頭）
▷肉用牛一貫生産促進事業（肥育素牛100頭）

◇農道整備事業　60,073千円
▷団体営農道整備事業（上大塩、真坂地区）
▷農道の改良事業（１路線）▷村単独事業（２地区）▷東白川地方広域農道整備事業負担金

◇地籍調査事業　12,036千円
▷一筆地調査測量（蕨平地区８小字）▷面積計算複図作成（岨長地区12小字）

◇林業振興事業　43,817千円
▷林道開設事業(戸倉線)▷林道舗装事業（大戸中松倉線外１路線）▷県単治山(大塩地区)
▷作業道開設（２路線）▷林道安全施設（１路線）

◇新林業構造改善事業　30,290千円
▷林道摺合吉合線(舗装)▷林道渡瀬川線（測量設計）▷しいたけ乾燥貯蔵施設（江竜田地区）

◇村道維持補修事業　9,619千円

◇村道整備事業　271,630千円
▷田尻関口線（改良）▷新宿古殿線（橋梁整備、舗装）▷羽双線（改良、舗装）▷中沢線（改良、舗装）▷岨長塩倉線（改良）▷酒垂宝木線（改良、舗装）▷沼野沢山白石線（改良、舗装）▷戸草井出線（舗装）▷姿平鹿角平線(改良、舗装)▷大録田大久保線（改良）▷赤柴線（改良）▷滝前折戸線（測量設計）▷赤柴線（ガードレール）

◇国県道整備（負担金）　20,000千円

◇村営住宅建設事業　16,076千円
▷村営住宅（２棟）

◇消防用施設整備事業　6,240千円
▷防火水槽（鍬木田）▷小型動力ポンプ（発地岡、広畑）▷ポンプ置場新設（中沢）

◇地域振興観光開発事業　7,443千円
▷観光施設整備（鹿角平）

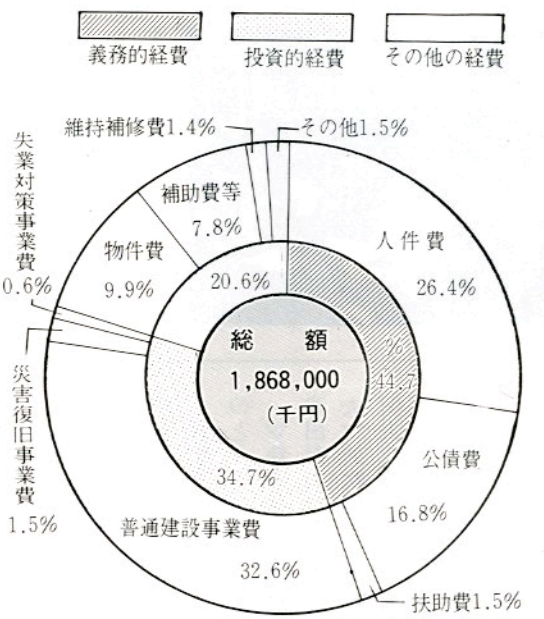
◇教育施設整備事業　35,777千円
▷校舎等補修工事▷教員住宅建設（２棟）

◇災害復旧事業　22,905千円
▷公共土木施設災害復旧事業（11か所）

◇簡易水道施設整備事業　41,011千円
▷水源拡張工事（鍬木田）▷水源調査（渡瀬西野・西山地区）

歳出予算の状況

図１　歳出予算性質別内訳



歳出予算の構成は、事項別内訳が表二、性質別内訳は図一のとおりで、義務的経費が八億三、四〇八万三千円、投資的経費が六億四、八三二万一千円、その他の経費が三億八、五五九万六千円です。

これは、厳しい財政事情のもとで、限られた財源を効率的、効果的に活用し、二一世紀に羽ばたく個性ある村づくりを進めるため、事務事業の一層の効率化と施策の緊急度による重点選別主義を徹底する編成方針をとったためです。

主な建設事業では、第三期山村振興事業、農道整備事業、地籍調査事業、林業振興事業、県内で二町村だけ指定された新林業構造改善事業、村道整備事業、村営住宅建設事業、新しい世代に向けての観光開発事業などが予定されています。重点事業は別表のとおり。

表２　歳出予算事項別内訳

（単位－千円 % △はマイナス）

区分	62年度	61年度	増減額	伸び率
議会費	48,657	42,653	6,004	14.1
総務費	218,942	199,950	18,992	9.5
民生費	161,870	170,379	△ 8,509	△ 5.0
衛生費	57,395	50,209	7,186	14.3
労働費	23,884	34,156	△ 10,272	△ 30.1
農林水産業費	358,996	477,416	△119,221	△ 24.8
商工費	18,014	8,942	9,072	101.5
土木費	352,327	309,446	42,881	13.9
消防費	73,346	72,936	410	0.6
教育費	208,682	205,897	2,785	1.4
災害復旧費	27,549	90,970	△ 63,421	△ 69.7
公債費	314,200	294,873	19,327	6.6
予備費	4,138	4,173	△ 35	△ 0.8
合計	1,868,000	1,962,000	△ 94,000	△ 4.8

行政区別交通事故防止コンクール

西山区が第１位

昭和六一年度の行政区別交通事故防止コンクールが七月一日から一二月三一日までの六カ月間行われ、西山区が一位となり村税完納三〇年記念式典の席上表彰されました。

このコンクールは、村、村交通対策協議会が主催で、棚倉、石川両警察署管内で発生した事故、違反等の少ない行政区三位まで表彰しているものです。

六一年度コンクール成績は別表のとおりで、評価点数の少ない西山区が一位となり、二位が赤坂中野区、三位が青生野区の順でした。

表１　コンクール成績表

行政区	人口	事故・違反点数	評価点数	順位
赤坂西野	905	290	320	4
西山	877	155	177	1
赤坂中野	871	200	230	2
赤坂東野・石井草	1,094	650	594	7
富田	465	180	387	6
渡瀬	712	235	330	5
青生野	446	135	303	3

がん予防の講習会開かれる





三月二〇日がん予防講習会が山村開発センターで開かれ、熱心な聴講者多数の参会がありました。

献血ありがとう



三月二六日、村内巡回採血で七八名の方々から献血にご協力をいただきました。ありがとうございました。

献血に協力された方は、次のとおりです。（敬称略）

▽鈴木令子▽関根サチ子▽津田彰夫▽笹島幸弘▽矢吹隆夫▽矢吹仁▽白坂邦次▽近藤恒夫▽渡辺浩佳▽大森嘉平▽大森茂▽藤田敏江▽小泉正倫▽工藤敏広▽菅野寿彦▽蛭田末夫▽矢吹健雄▽本郷まさ子▽須藤健▽鈴木初枝▽白坂澄江▽渡辺律子▽橋本幸雄▽緑川成生▽小山田一成▽樋口和典▽中川西一美▽須藤宏▽斎須寛一▽金沢吉衛▽矢吹ゆかり▽幕田富子▽舟木国児▽近子▽佐藤博▽田子栄▽松本君子▽鈴木武▽鈴木守弘▽星秀子▽根本富子▽生田目丈夫▽遠藤裕美▽佐藤文夫▽大池義冏▽高木頼子▽宗田ウラ子▽湯座セキ子▽丹野正敏▽本郷公市▽吉田信也▽青戸正彦▽湯坐純隆▽大竹トミ▽阿久津市男▽関根フミ▽我妻トシ子我妻ミツ▽片寄明美▽須藤ヨシ子▽本郷ヨシエ▽市川太一郎▽鈴木進▽星元▽熊耳優子▽鈴木且雪▽小浜重信▽阿蘇ゆう▽宮田良子▽本郷敏子▽石井文夫

藤昌子▽白坂節子▽大平啓子▽釜沢一四▽根本良子▽新妻義美▽渡辺三代子▽矢吹比佐

優良運転者を表彰します

10年以上無事故無違反の方は申請を

交通安全協会棚倉支部では、一〇年以上無事故無違反の方を優良運転者として総会の席上表彰しています。

該当する方は、次により申請してください。

◆申請の手続き

自動車安全運転センターの発行する「無事故無違反証明書」を持参して、五月一〇日までに棚倉警察署内の交通安全協会に申請してください。

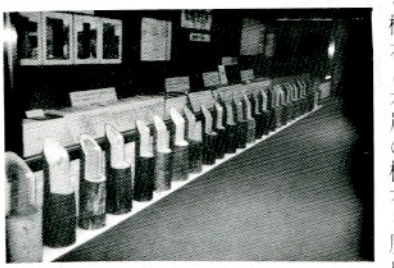
※無事故無違反証明の申請書は、警察署、駐在所に準備してあります。手数料は一通につき六〇〇円です。

詳しくは、棚倉警察署または鮫川駐在所（☎四九－二一一〇）にお問い合わせください。

むらの樹木を展示

歴史民俗資料館に常設

林業の振興と学術的な研究の資料として、村内に生育する樹木と木炭の標本を歴史民俗資料館に常設展示しています。樹木については更に広く集めて展示する計画ですので、ぜひ御覧になってください。



樹種ごとに観察できる展示木

◆樹木（二七種類）

あかまつ・すぎ・かしわ・くり・なら・くぬぎ・きり・かえで・もみ・ひのき・けやき・さくら・しらかば・きはだ・ぶな・とち・かつら・くわ・えんじゅ・さわら・いちょう・からまつ・ほおのき・くるみ・まんさく・いもの木・アカシヤ

◆木炭（三俵）

なら俵・くぬぎ俵・雑俵

文芸



短歌

新宿　杉山　忠男

アテネより孫の一便着く昼は地図を広げてアテネをさがす

滝平　円井　モト

車降り泥道来たる候補者のかたき握手に温もりこもる

木之根　赤坂　義郎

山腹にとぎれて見ゆる林道は杉苗背負い登りし山なり

名下　須藤美代子

淡雪は綿きれのごと風に乗り黒光りする舗道に消えぬ

関口　藤田　マサ

草を刈る鎌の刃先を必死にて逃げるかまきり身籠もるあはれ

白河　矢部　正子

わたり鳥富田の流れにごさまじとび来る鳥と住める魚とに

折戸　阿久津ミツ

庭樋に掛ける巣箱にやまがらの現われも近し彼岸すぎれば

酒垂　石井　カヤ

歌つくり始めて早も一年なり老い行先の楽しみとして

越虫　星　武

樒の芽の萌えたしかむと別れ霜降りし近山に樒をさがせり

広畑　岡部ヒサ子

涅槃雪夜来の雨に打ち消され春の女神の訪れをまつ

巡ケ作　鈴木　米子

行く人と来る人のうわさもなんとなく落ち着きてクロッカスの花咲き初める

俳句

新宿　斉須　信子

旅立ちの声のはずむやふきのとう

新宿　湯座フチイ

鶯の初音をきくや背戸の藪

反田　小山田清哲

暖冬の生コン打設泥に雨

いわき市　金沢暁舟

春暁の余震おさまるこけし棚

道少田　山本五十鈴

梅ふうむ天地有情霧衣

横座　矢吹　茂

月走る雲走る春の寒さかな

上　高坂　蚯切

香焚いて遺影にすがる春の雨

宿ノ入　田中　義明

沢根雪消えて作柄よき兆し

大塩　矢吹　呂孝

水仙の芽元を払う風の中

道少田　山本　朗史

陽よ風よ飛べよ叫べとクロッカス

鮫川高校　沢　草二

春の雪雲水が過ぐ誰か過ぐ

保健婦だより

はじめまして 村山 通子です



鮫川村？　えっ？　どこにあるの？　どんな所なの？…と、ドタドタ騒ぎ回り地図で探したのが、鮫川村を知った初めての出来事でした。

小野町という所に生れ育った私は、モヤシっ子でもなく、かといってたくましくもなく、それでいて勉強ができるわけでもなく、どちらかというと外で遊んでいる自然児といった感じでした。そんな私が地元の高校を卒業し、星総合病院附属高等学校、県立総合衛生学院（保健学科）を経たあと病院看護婦を三年経験し、保健婦として鮫川村の皆さんにおめにかかることになりました。

保健婦として私がまず努力しなければならないことは、鮫川村に関心を持ち、村民の皆さん一人一人の理解に努めることではないかと思います。そして、微力ながら村民の皆さんが自らの健康を守り、より健康に生活することに、少しでもお役に立てれば幸いですし、私自身が村に暮し、村民の皆さんと共に健康問題に取り組んでいけたらいいなーと思います。

どうぞよろしくお願いします。

農委だより

荒し作り等を解消

農用地利用増進対策事業

最近、農村では兼業農家の増加、経営主の高齢化の進行などに伴い、農用地の荒し作りや耕作放棄地が急増しています。

農地流動化の促進と中核農家の経営規模拡大を図るため、土地条件の整備を図ることが急務です。

このたび、県農業開発公社に農用地利用改善団体が土地条件の簡易な整備をする場合、その整備に必要な資金を無利子で貸し付ける事業が新しく設けられました。

〔融資対象の工種〕

・障害物除去・深耕・整地・客土・区画整理（区画の整形、畦畔の補修など）・暗きょ排水・かんがい排水（末端の農業用用排水路の新設、改良等）・農道の整備（有効幅員三メートル以下の農道の新設、改良等）・有機物の投入（他の工種と併せ行う場合に限ります）など。

〔工事の実施期間〕

・六カ月以内

〔工事の施工〕

・工事の施工は、農業協同組合、農業開発公社などへ委託して実施することができます。

〔貸出条件〕

・貸付先　農用地利用改善団体
・利率　無利子
・償還期限　六年以内（うち据置期間一年以内）
・償還方法　均等年賦償還
・保証担保　連帯保証人（受益者全員）

〔貸付限度額〕

①一農用地利用改善団体当り単年度四〇〇万円（特認一五〇〇万円）
②通算の貸付額が一五〇〇万円になるまでは、毎年度本資金を借りることができます。

〔資金借受の要件〕

この資金を借りるためには、次の要件が必要です。

①団体内の合意があること。
②整備の対象に、不作付地や荒し作り地を含んでいること。
③三戸以上の受益農家がいること。
④整備事業完了後に農用地の流動化が図られることなど。

農業者年金は早期加入が有利です

農業者年金は、農家の方々の老後の生活の安定と、農業経営の若返り等を目的とし、国の行う農家の方々のための年金制度です。

農業者年金は、加入者にとって次のような有利な制度になっています。

◎物価スライドに応じ年金額は増額改定

民間の年金は、物価スライド制をとっていませんので、当初に契約された年金額は二十年後、三十年後も同額です。農業者年金は、物価スライド制による物価上昇に応じた年金額の増額改定がされますので、老後生活を安心して迎えることができます。

◎高率な国庫補助

国が責任をもって運営している公的年金には、一定の国庫補助があります。また、農業者年金の経営移譲年金には、「農業の構造改善を促進する」という政策上の理由から、五割という他の公的年金にはみられない高い国庫補助金になっています。

◎税制上の優遇措置

農業者年金の保険料は、所得税の申告に当たって、社会保険料控除として「支払い額の全額」が所得から差し引いてもらえます。

以上のような利点がありますので、農業者年金は若いうちに加入し、長い期間保険料を納入した方がより有利です。また、ゆとりある豊かな老後を設計するためにも、若いうちから準備しておくことが重要です。

保険料納付額と年金受取額の対比

加入年齢	保険料納付額（万円）①	年金受取額（万円）②	②／①	備考
20歳加入	1,292 （644）	4,780 （1,140）	3.7倍 （1.8）	40年間納付
30歳加入	834 （506）	2,668 （855）	3.2 （1.7）	30年間納付
40歳加入	460 （334）	1,323 （570）	2.9 （1.7）	20年間納付

（注）1.保険料（段階的改定）、年金額とも物価上昇は年平均3％とみています。なお、カッコ書きは比較のため、仮りに物価上昇がないとした場合の試算です。
2.保険料は35歳までは特定保険料で、経営移譲は60歳で農年加入者等に行った場合として試算しています。
3.年金受給期間は、男子の60歳到達後の生存期間を20年として79歳まで受給するものとしています。

公民館だより

山村開発センター施設利用状況

昭和六一年度鮫川村山村開発センター施設の利用状況は次のとおりでした。

山村開発センターは、村民に親しまれる公民館としても利用されています。

今年度も気軽に利用してください。

（　）は夜間利用内数

内訳＼目的	年度	研修会等	集会合	会　議	相談検診	結婚式	その他	合　計
件数	61	39 (5)	111 (102)	208 (149)	56	7	50 (10)	471 (266)
	60	36 (3)	151 (116)	147 (76)	65	17	23	439 (195)
人数	61	2,607 (259)	2,924 (1,406)	6,183 (3,960)	3,057	1,603	6,417 (2,204)	22,791 (7,829)
	60	2,201 (96)	4,418 (2,078)	2,988 (1,452)	3,415	3,781	4,586	21,389 (3,626)

結　婚　式

内訳＼月別	年度	4	5	6	9	10	11	12	1	2	3	計
件数	61	1	2			1		1		1	1	7
	60	2	2	4	1	1	2	3	1		1	17
人数	61	173	465			135		305		310	215	1,603
	60	247	596	848	308	213	220	807	290		252	3,781

社会学級文集

〝里の春〟を頒布



公民館では、このたび社会学級（高齢者学級）文集「里の春」第一七号を発行し、大変好評を得ております。

ご希望の方には、無料でお分けしますので次へお申込みください。

〔申込先〕鮫川村大字赤坂中野字巡ケ作一二八　鮫川村公民館　☎四九―二二四七

新郎新婦紹介

昭和六一年一〇月・一二月、昭和六二年二月・三月に山村開発センターで公民館方式の結婚式を挙げ、新しい人生をスタートされたカップルは次のとおりでした。

新郎　田子　一吉（官　代　国吉　長男）
新婦　橋本てるみ（東京都　照要　長女）　媒妁人　前田三郎　孝子　様

新郎　藤田俊美（宝木　俊次　長男）
新婦　石井静子（中沢　一男　長女）　媒妁人　藤田　卓三　富久代　様

新郎　遠藤　羊一（上耕地　慎一郎　長男）
新婦　佐藤きくえ（茨城県　みさ　二女）　媒妁人　芳賀弘貞子　様

新郎　阿久津市男（折戸　世帯主）
新婦　金沢　公子（前田　明妹）　媒妁人　関根一好　鈴木トメ　様



おめでとうございます。

「若人の翼」参加者募集



「若人の翼」は、県内の勤労青年を海外に派遣し、国際理解を深め、広いものの見方を身につけ、青少年団体のリーダーとして郷土づくりに活躍してもらうことを目的として実施される事業です。

この「若人の翼」の参加者を募集しています。参加を希望される方、または応募条件等詳しく知りたい方は村教育委員会社会教育課までご連絡ください。

（電話四九―二二四七）

さぎり荘の運営
社会福祉協議会に委託

四月一日から村民保養施設「さぎり荘」が、社会福祉法人鮫川村社会福祉協議会に委託運営されることになりました。

運営内容については従来と変りませんので、尚一層の御利用をお願いします。

水道料金が改正されます

昭和六二年四月一日から、次のように水道料金が改正されましたので、お知らせします。



◆水道使用料（一か月につき）

種別	用途	料金	基本料金（一か月につき）	超過料金（一立方メートルにつき）
専用	一般用	水量	使用水量10㎥まで	八〇円
専用	営業用	水量	使用水量20㎥まで	八〇円
専用	浴場営業用	水量	使用水量200㎥まで	一四〇円
専用	臨時用	水量	使用水量1㎥まで	二〇〇円
共用	一般用	水量	一世帯につき使用水量10㎥まで	八〇円

◆メーター使用料（一個一か月につき）

口径（ミリメートル）	一三	二〇	二五	三〇	四〇	五〇	七五
使用料（円）	一〇〇	一五〇	二〇〇	一五〇	三五〇	一、五〇〇	二、〇〇〇

心あたたまる寄附

▼須賀川中央ライオンズクラブから歴史民俗資料館に、児童図書一四四冊を寄贈いただきました。

▼官代の宗田一男さんから、さぎり荘に手作り庭ぼうき三本を寄贈いただきました。

▼塩倉　矢吹初太郎様亡母（キン様）の遺志により五〇、〇〇〇円

▼福原　芳賀西郎様亡父（徳之助様）の遺志により二〇、〇〇〇円

▼上　高坂憲二様亡父（純二様）の遺志により三〇、〇〇〇円

心配ごと相談

4月20日（月）
午前10時～午後2時
山村開発センター

おめでた

二月
中沢　根本由香　父根本吉郎

三月
岫長　北條里美　父北條伊佐美
遠ケ竜　佐藤こずえ　父佐藤　博
鍬本田　鈴木隆彬　父鈴木　一
中山　山形武士　父山形利雄

おくやみ

	歳	世帯主
三月		
上	高坂純二67	高坂憲二
中	高坂義光74	高坂勝己
塩倉	矢吹キン85	矢吹初太郎
三月		
蕨平	藤元サト90	藤元健次郎
岩野草	須藤芳一61	須藤　正
大竹	溝井武雄73	溝井信次
中野町	一ノ渡安男68	一ノ渡　博
福原	芳賀徳之助88	芳賀西郎
越虫	石井アサヲ88	石井忠男

休日の在宅当番医

月日（曜）	当番医院 棚倉町	塙町	石川町
4月19日(日)	薄葉	—	中島・添田
26日(日)	大木	中島	務川
29日(水)	中央病院	車田	山本
5月3日(日)	和田	根本	—
4日(月)	阿部	厚生病院	矢内・大野（診）
5日(火)	藤田	—	鹿岡（産）
10日(日)	勝田	石川	原（外）

ゴミの収集日

収集コース	種別	4月	5月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	16. 20. 23 27. 30	7. 11. 14. 18 21. 25. 28
	不燃物	24	8. 22
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	16. 20. 23 27. 30	7. 11. 14. 18 21. 25. 28
	不燃物	24	8. 22
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	23	7. 21
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	22	6. 20
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	—	1
官代～椿久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	24	8. 22

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

塙セリ市場だより

（62・3・20）

性別	頭数	取引価格 最高	最低	平均	平均体重	平均月令
	頭	千円	千円	千円	kg	月
雌	138	654	220	312	252	9. 7
去勢	162	435	240	365	273	9. 4
計	300			341	263	9. 5

今月の納税　軽自動車税、国民年金保険料(1)　納期限　4月25日(土)